



2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7613 URL http://www.siix.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳瀬 晃治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 大野 精二 (TEL) 06-6266-6415
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	55,297	17.5	1,435	131.5	1,586	227.8	1,428	415.1
2020年12月期第1四半期	47,057	△14.8	620	△57.7	484	△69.8	277	△76.0

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 5,622百万円(-%) 2020年12月期第1四半期 △1,724百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	30.24	30.20
2020年12月期第1四半期	5.87	5.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	149,542	61,361	40.7
2020年12月期	144,436	56,498	38.8

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 60,918百万円 2020年12月期 56,084百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	14.00	—	15.00	29.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	15.6	6,800	52.7	6,600	48.5	5,700	230.6	120.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 1社(社名) PT. SIIIX Trading Indonesia 、除外 1社(社名) SIIIX Bangkok Co., Ltd.
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期1Q	50,400,000株	2020年12月期	50,400,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期1Q	3,139,763株	2020年12月期	3,139,729株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期1Q	47,260,254株	2020年12月期1Q	47,250,346株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、財政政策や新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種開始により、景気を持ち直し傾向が見られます。欧州では、都市封鎖や移動制限の影響により、景気の停滞感が強い状況が続いています。アジアにおいて、中国では、経済対策や活動制限の緩和により、景気の回復基調が持続しています。その他のアジア各国では、非常事態宣言や行動規制が長期化し、経済活動の正常化に時間を要しています。日本では、緊急事態宣言や外出自粛の影響により、景気回復のペースが鈍化しています。世界各地において、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せず、今後の動向に留意が必要となっています。

当社グループが関連する事業分野では、CASEやIoT、DX等の技術革新が進行するとともに、地球温暖化や低炭素化対策としての電動化ニーズも拡大しております。当社グループにおいては、こうした産業構造等の変化に対応し、様々な事業分野の顧客からビジネスを獲得することが重要となっております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高は552億9千7百万円と前年同期に比べて82億3千9百万円の増加(17.5%増)となりました。利益面では、営業利益は14億3千5百万円と前年同期に比べて8億1千5百万円の増加(131.5%増)となり、経常利益は15億8千6百万円と前年同期に比べて11億2百万円の増加(227.8%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は14億2千8百万円と前年同期に比べて11億5千1百万円の増加(415.1%増)となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。

(日本)

車載関連機器用部材の出荷は堅調に推移しましたが、産業機器用部材の出荷が減少し、当セグメントの売上高は210億1千万円と前年同期に比べて4億4百万円の減少(1.9%減)となりました。利益面では、売上高が減少したこと等により、セグメント利益は4千万円と前年同期に比べて5千5百万円の減少(57.7%減)となりました。

(中華圏)

中国経済が新型コロナウイルス感染症による景気悪化から早期回復したことにともない、車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加し、当セグメントの売上高は191億1千3百万円と前年同期に比べて58億7百万円の増加(43.6%増)となり、セグメント利益は4億7千3百万円と前年同期に比べて4億1千2百万円の増加(680.1%増)となりました。

(東南アジア)

情報機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加し、当セグメントの売上高は215億8千万円と前年同期に比べて18億1千4百万円の増加(9.2%増)となり、セグメント利益は11億6百万円と前年同期に比べて3億3千6百万円の増加(43.7%増)となりました。

(欧州)

新たに欧州大手自動車部品メーカーとの取引を開始したこと等により、車載関連機器用部材の出荷が増加し、当セグメントの売上高は44億2千3百万円と前年同期に比べて14億5百万円の増加(46.6%増)となりました。利益面では、売上高が増加したこと等により、セグメント利益は1億2千3百万円と前年同期に比べて9千5百万円の増加(344.5%増)となりました。

(米州)

産業機器用部材の出荷が減少し、当セグメントの売上高は106億円と前年同期に比べて15億2千2百万円の減少(12.6%減)となりました。利益面では、メキシコ工場における受注の増加および生産性の向上等により、セグメント損失が3千6百万円に縮小しました。(前年同期は3億5百万円のセグメント損失)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて51億5百万円増加(3.5%増)し、1,495億4千2百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金50億3千万円の減少(21.7%減)、売掛金57億1千4百万円の増加(16.3%増)およびたな卸資産32億9千2百万円の増加(9.0%増)等により、前連結会計年度末に比べて35億4千6百万円増加(3.4%増)し、1,078億1百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産10億5千万円の増加(3.3%増)等により、前連結会計年度末に比べて15億5千9百万円増加(3.9%増)し、417億4千1百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて2億4千3百万円増加(0.3%増)し、881億8千万円となりました。

流動負債は、短期借入金55億9千2百万円の減少(23.5%減)、買掛金58億6千6百万円の増加(21.3%増)および未払金9億4千万円の増加(59.4%増)等により、前連結会計年度末に比べて12億5千5百万円増加(2.1%増)し、611億1千万円となりました。

固定負債は、長期借入金5億9千8百万円の減少(5.0%減)およびSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD. (現Thai SIIX Co., Ltd.)と経営統合したSIIX Bangkok Co., Ltd.の留保利益に係る税効果が減少したことともなう繰延税金負債5億3百万円の減少(15.4%減)等により、前連結会計年度末に比べて10億1千2百万円減少(3.6%減)し、270億7千万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替レートの変動にともなう為替換算調整勘定39億6百万円の増加(1,205.7%増)および利益剰余金6億6千9百万円の増加(1.2%増)等により、前連結会計年度末に比べて48億6千2百万円増加(8.6%増)し、613億6千1百万円となりました。

この結果、自己資本比率は38.8%から40.7%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年2月12日に公表した2021年12月期連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、重要性が増したPT. SIIX Trading Indonesiaを連結の範囲に含めております。同社は、当社の特定子会社に該当しております。

また、SIIX Bangkok Co., Ltd.は、2021年1月2日付で全ての事業をSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD.へ譲渡し、2021年1月28日付で清算手続きを開始したことともない連結の範囲から除外しております。

なお、同社の事業を譲受したSIIX EMS (THAILAND) CO., LTD.は、2021年2月1日付でThai SIIX Co., Ltd.へ社名を変更しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,130	18,099
受取手形及び売掛金	37,057	42,429
商品及び製品	19,274	17,290
仕掛品	1,376	1,502
原材料及び貯蔵品	15,880	21,031
その他	7,574	7,496
貸倒引当金	△39	△48
流動資産合計	104,254	107,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,551	14,004
機械装置及び運搬具（純額）	10,575	11,168
土地	3,815	3,895
その他（純額）	4,124	4,049
有形固定資産合計	32,066	33,117
無形固定資産	2,421	2,641
投資その他の資産		
投資有価証券	2,101	2,272
出資金	958	987
その他	3,156	3,247
貸倒引当金	△523	△524
投資その他の資産合計	5,693	5,981
固定資産合計	40,181	41,741
資産合計	144,436	149,542

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	27,481	33,347
短期借入金	23,810	18,218
未払法人税等	1,710	1,978
その他	6,852	7,566
流動負債合計	59,855	61,110
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	12,061	11,463
退職給付に係る負債	751	789
その他	5,269	4,818
固定負債合計	28,082	27,070
負債合計	87,937	88,180
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,631	5,631
利益剰余金	53,980	54,650
自己株式	△5,949	△5,949
株主資本合計	55,806	56,476
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90	349
為替換算調整勘定	323	4,229
退職給付に係る調整累計額	△136	△137
その他の包括利益累計額合計	277	4,441
新株予約権	59	65
非支配株主持分	354	377
純資産合計	56,498	61,361
負債純資産合計	144,436	149,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年3月31日)
売上高	47,057	55,297
売上原価	43,333	50,240
売上総利益	3,724	5,056
販売費及び一般管理費	3,103	3,620
営業利益	620	1,435
営業外収益		
受取利息	18	5
受取配当金	—	0
為替差益	—	114
補助金収入	42	31
物品売却収入	23	155
スクラップ売却益	43	36
その他	76	41
営業外収益合計	204	385
営業外費用		
支払利息	66	51
持分法による投資損失	57	14
為替差損	183	—
物品購入費用	10	132
その他	23	36
営業外費用合計	340	234
経常利益	484	1,586
特別損失		
新型コロナウイルス感染症関連損失	330	—
特別損失合計	330	—
税金等調整前四半期純利益	153	1,586
法人税、住民税及び事業税	△179	723
法人税等調整額	66	△567
法人税等合計	△112	155
四半期純利益	266	1,431
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△10	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	277	1,428

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	266	1,431
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△133	259
繰延ヘッジ損益	26	—
為替換算調整勘定	△1,851	3,866
退職給付に係る調整額	5	3
持分法適用会社に対する持分相当額	△37	63
その他の包括利益合計	△1,990	4,191
四半期包括利益	△1,724	5,622
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,705	5,598
非支配株主に係る四半期包括利益	△18	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

当第1四半期連結累計期間において、第29期有価証券報告書(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りに重要な変更はありません。

なお、当社グループでは、四半期連結財務諸表作成時点において入手可能な外部情報等を踏まえて慎重に見積りを行っておりますが、当該感染症の収束時期は現時点で予測不能であり、実際の結果は上記の見積りと異なる場合があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,103	8,538	14,813	2,772	8,818	47,046	11	47,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,310	4,767	4,952	245	3,304	22,580	△22,580	—
計	21,414	13,306	19,766	3,018	12,122	69,627	△22,569	47,057
セグメント利益 又は損失(△)	96	60	770	27	△305	649	△29	620

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額11百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△22,580百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益の調整額△29百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,128	13,661	17,277	4,158	9,060	55,285	11	55,297
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,881	5,451	4,303	264	1,540	21,442	△21,442	—
計	21,010	19,113	21,580	4,423	10,600	76,727	△21,430	55,297
セグメント利益 又は損失(△)	40	473	1,106	123	△36	1,707	△271	1,435

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額11百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
 - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△21,442百万円は、セグメント間取引消去等であります。
 - (3) セグメント利益の調整額△271百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

該当事項はありません。